

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 薬剤部 岡本 里美

【研究責任者】

聖路加国際病院 薬剤部 岡本 里美

トリアキシン® (ベンダムスチン) を点滴された方を 対象とした血管痛に関する研究

1.研究の対象

2015年5月～2019年6月に当院でトリアキシン® (ベンダムスチン) の点滴を受けられた方

2.研究の目的・方法

トリアキシン® (ベンダムスチン) 点滴中に血管の痛みを生じることがあります。それを防ぐためにトリアキシン® (ベンダムスチン) 投与中の点滴ルートへ追加で生理食塩水を点滴する取り組みを2017年6月より開始しました。その対策を取り入れたことで血管の痛みが改善したかどうかを調査します。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録 (カルテ) に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2023年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、抗がん剤治療の治療歴、血管痛の有無、その他副作用等の発生状況、カルテ番号